

平成30年度9月補正予算案の概要

1. 予算編成の基本的な考え方

7月豪雨災害の早期復旧を図るため小規模治山事業や、更なる自然災害に備えた消防団の機能強化に取り組むとともに、定住促進、I o T技術による先進的な農業振興など、安全・安心で豊かな地域づくりを推進するために必要な予算を計上するもの。

2. 補正予算の規模

補正を行う会計 一般会計、特別会計4会計 合計5会計

(単位：千円)

区 分	補正前の額	補正額	補正後の額	備 考
※ 一 般 会 計	17,833,675	60,444	17,894,119	
※ 特 別 会 計	12,216,431	240,898	12,457,329	
農林業者労働災害共済	2,829	1,285	4,114	
国民健康保険	3,731,038	12,834	3,743,872	
介護保険	4,630,890	217,010	4,847,900	
後期高齢者医療	546,699	9,769	556,468	
公 営 企 業 会 計	8,141,680	0	8,141,680	
合 計	38,191,786	301,342	38,493,128	

※ 今回補正分

3. 【議第57号】一般会計補正予算（第3号）の主な内容（カッコ内：補正額）

○【継続】水源の里活性化事業費（2,400千円）

水源の里地域への更なる定住者増を見込み、定住支援給付金と住宅整備補助金を追加計上するもの

(内 容)

補助対象：水源の里地域への定住者

事業内容：定住支援給付金 上限300千円／世帯 2世帯分

住宅整備補助金 上限900千円／世帯 2世帯分

○【拡充】「京の米」生産イノベーション事業費（1,450千円）

農業生産法人が行う、加工用米の生産・出荷体制づくりに係る農業機械等の整備に対する補助金を計上するもの

（内 容）

事業主体：株式会社篠宮会

事業内容：米選別機、色彩選別機各1台

補助率：1/2

○【新規】農業IoT実装推進事業費（7,356千円）

インターネット等の技術を活用した、綾部産米の栽培実証実験を行うために必要な経費を計上するもの【近畿地方初の取組】

（内 容）

実施事業者：3農家、5農業生産団体

事業内容：水田センサによる水稻ほ場の水位、水温の遠隔監視

スマートフォン用アプリケーションによる生産記録、生育診断等

○【拡充】小規模治山事業費（23,940千円）

7月豪雨による林地の崩壊復旧事業に必要な経費を計上するもの

（内 容）

事業箇所：鍛冶屋町、下八田町、味方町

負担割合：府1/2 市1/4 受益者1/4

○【拡充】消防団活動支援事業費（1,661千円）

自然災害や火災に対する消防団活動を強化するため、デジタル簡易無線機の整備に必要な経費を計上するもの

（内 容）

デジタル簡易無線機 33台

4. 特別会計補正予算の内容

○【議第58号】農林業者労働災害共済特別会計補正予算（第1号）

補正額 1,285千円（補正後の額⇒4,114千円）

（内 容）農林業者労働災害共済事業基金積立金

○【議第59号】国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

補正額 12,834千円（補正後の額⇒3,743,872千円）

（内 容）国民健康保険準備基金積立金等

○【議第60号】介護保険特別会計補正予算（第1号）

補正額 217,010千円（補正後の額⇒4,847,900千円）

（内 容）介護給付費準備基金積立金、過年度国庫支出金等返還金

○【議第61号】後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

補正額 9,769千円（補正後の額⇒556,468千円）

（内 容）後期高齢者医療広域連合納付金

5. 専決処分事項の報告（予算関係）＝7月24日専決

○【報第4号】綾部市一般会計補正予算（第2号）

補正額 1,299,790千円（補正後の額⇒17,833,675千円）

（内 容）

災害救助費、地域再建被災者住宅等支援事業費、被災土砂等処理事業費、農業者等復興支援事業費、応急災害復旧事業費、現年発生農地等災害復旧事業費、現年発生林業施設等災害復旧事業費、現年発生公共土木施設災害復旧事業費、現年発生その他公共施設・公用施設災害復旧事業費等

○【報第5号】簡易水道特別会計補正予算（第1号）

補正額 50,000千円（補正後の額⇒451,912千円）

（内 容）現年発生簡易水道施設災害復旧事業費

○【報第6号】地域排水事業特別会計補正予算（第1号）

補正額 17,700千円（補正後の額⇒752,560千円）

（内 容）現年発生農業集落排水施設災害復旧事業費